

市政に対する

一般質問

各質問議員の
QRコードからは、
それぞれの一般質問の
動画をご覧いただけます。



中村 和彦 議員

- 産業政策について
- 教育分野の諸課題について
- 公共施設の整備について
- 医療・福祉分野の諸課題について



一般質問はこちら

子ども医療費無料化の 対象年齢引き上げの早期検討を

代表質問

前回の定例議会で質問をした際、他市の市長選挙で高校3年生までの医療費無料化を公約に掲げた候補者が当選した現状などを踏まえ、真岡市でも真剣に検討すべき時期であるとの答弁がありました。

現在の自治体間競争の激しさを考えると、できるだけ速やかな決断が必要だと考えます。

今後、どのように検討し、いつごろまでに結論を出すのか、具体的なスケジュールをお聞かせください。

答弁

財政負担の増加などの課題や対象を18歳までとした場合、高校生だけでなく社会人にもという議論もあります。

それらの問題に統一的な対応がとれるよう、現在、県市長会議などで、県の助成を中学生まで引き上げること、小学生以上に現物給付した場合でも補助率を1/2とすることなど、地域間格差の解消が図れるよう要望しています。今後、そのような状況を注視し、導入時期を検討します。

※真岡市の子ども医療費の助成対象期間…誕生日または転入日から中学3年生（15歳に達する日以降の最初の3月31日）までにかかった医療。



麦倉 竹明 議員

- 防災ラジオについて
- 公共交通について
- 農業行政について
- 学校周辺の安全について



一般質問はこちら

児童・生徒が安全に登下校できる通学路の整備を

質問

今年6月に千葉県八街市で、通学路における痛ましい死亡事故が発生しました。

実際に通学路を歩いてみると、大人でも危険を感じる場所が多くあります。車の通行が多いにもかかわらず、狭いうえにガードレールのない道路、子どもたちへの安全に対する配慮を欠いている道路などです。

学校周辺の危険箇所を把握できているのか。それらに対し、どのような取組をしているのか伺います。

答弁

八街市の事故を受け、各小学校から通学路の危険箇所や道路標示等の改善必要箇所をとりまとめているところであり、道路標示等の改善箇所については、7月28日に真岡警察署に依頼し、順次、着手していると聞いています。

危険箇所については、各小学校からの報告を整理し、現地調査を行ったうえで、9月中に通学路安全対策会議を開催し、危険箇所の解消に向け具体的な対策を講じていきます。



池上 正美 議員

- コロナ禍対応について
- プレミアム商品券について
- 防犯灯について
- 保育所について



一般質問はこちら

防犯灯にかかる電気料の全額補助を

質問

防犯灯は、平成27年度から蛍光灯より明るく消費電力の少ないLEDに変更されました。それに伴い、各自治会への補助金も減額されたと聞いています。

そこで、現在の防犯灯1灯当たりに対する補助金とその補助率、及び本市における1年間の補助金の総額をお伺いします。

また、自治会の負担を軽減するためにも、全額を補助する考えはないのかお伺いします。

答弁

防犯灯の電気代に対する補助金は、1灯当たり500円で、東京電力エナジーパートナーの電気料金表を参考にした場合、補助率は約30%となり、令和2年度における補助金の総額は315万2,500円です。

現在、補助金を増額する考えはありませんが、今後、電気料等の値上がりや自治会の戸数減による負担増など状況の変化により、必要があれば、補助金の増額について検討していきます。



荒川 洋子 議員

- 災害時の学校体育館と庁舎エレベーターの対応策について
- 高齢者や障がい者が暮しやすい街づくりについて
- 準要保護世帯に対する就学援助の入学前支給について
- 個別通知で子宮頸がんの情報提供について
- 少子化対策と子育て支援について



一般質問はこちら

非常用品を収納したエレベーターチェア設置の推進を

質問

新庁舎となって早くも1年となる市役所のエレベーターに、非常用品を収納したエレベーターチェアを設置していただきたいと思います。飲料水などを収納するほか、トイレとしても使えるよう、便座やシートなどを備えることで、災害などによりエレベーターが停止して中に閉じ込められたとき、とても役立ちます。市民の安全と安心につながる、非常用品を収納したエレベーターチェアの設置について見解を伺います。

答弁

停電や震度5以上の地震が発生した場合には、エレベーターへの閉じ込めが発生しないよう、最寄りの階で停止し、ドアが自動開放する安全機能を備えています。また、緊急時には作業員が早期に駆けつける体制を取っています。しかし、庁舎のさらなる安全、安心を確保するため、非常用品の品目や利用者の安全を考慮した大きさ、形状を検討した上で、エレベーターチェアを導入していきたいと考えています。



飯塚 正 議員

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 夏休み明けの小・中学校のコロナ禍における対応・対策について
- 豪雨対策について
- 荒廃農地の再生支援について



一般質問はこちら

教室での不織布マスク着用は

質問

日本共産党国会議員団、文部科学部会は、学校での感染症対策についての緊急提案の中で、教室でのエアロゾル感染に特に注意する必要がある、短時間で空気を入れ替える常時換気と、教室で教職員も生徒もウレタンでなく不織布のマスクをつけることが重視されるとしています。

教室での不織布マスク着用の重視を求めますが、現在、どのようなマスクを着用しているのか伺います。

答弁

令和2年度当初は不織布マスクが品薄になったこともあり、不織布マスクにこだわらず、マスクの着用をお願いしました。現在児童生徒が使用しているマスクは、市販の不織布マスク、布マスク、ウレタンマスクや、手づくりの布マスクです。

8月20日の国の通知により、飛沫を防ぐ効果は不織布マスクが最も高いと示されましたので、学校に情報を提供いたしました。

※エアロゾル感染…1～2メートルで落下する「飛沫」と異なり、空気中を長く漂う小さな粒子「エアロゾル」を介して病原体が体内に進入する感染経路のことです。



鶴見 和弘 議員

- 小学校・中学校のバリアフリーについて
- 市道113号線道路新設事業（中工区）について
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大について



一般質問はこちら

市道113号線道路新設事業（中工区）の進捗状況と今後の予定は

質問

市道113号線道路新設事業は、新産業団地へのアクセスを向上させるほか、一般国道408号を補完する幹線道路として、また、周辺道路の混雑緩和としても大きな役割を持つ道路の新設事業となることから、早期完成が望まれており、多くの方々の期待も大きいところです。

そこで、市道113号線道路新設事業の中工区について、現在の進捗状況を伺うとともに、今後の予定について伺います。

答弁

用地取得は本年度中の完了を見込んでおり、令和元年度に着手した工事については、今年度末までに延長2キロメートルのうち約1.1キロメートルの道路築造と調整池2か所の完成を見込んでいます。

今後の予定は、埋蔵文化財の発掘調査が来年度中に全区間完了する見込みとなっており、令和5年度に舗装工事と各交差点部における改良工事を実施、令和6年度中に全線の供用開始を予定しています。

請願・陳情の出し方

○請願・陳情とは

どなたでも市政に対する要望や意見などを議会に提出することができます。

議員の紹介があるものを「請願」、ないものを「陳情」と呼んでいます。

提出された請願や陳情はそれぞれの委員会で慎重に審議され、採択されたものは、市長にその実現を要望したり、関係機関に意見書や要望書を提出したりします。

【請願（陳情）書の書式例】

〇〇〇〇に関する請願（陳情）書

紹介議員名 〇〇〇〇（署名または記名押印）
（陳情の場合は不要）

- 1 請願（陳情）の要旨
- 2 請願（陳情）の理由

令和〇〇年〇〇月〇〇日
真岡市議会議長様
請願者の住所 〇〇〇〇
氏名 〇〇〇〇（署名または記名押印）

- 要旨、理由は簡潔に記入してください。
- 用紙のサイズはA4判でお願いします。
- 意見書の提出を求める場合は、意見書案を添付してください。
- 道路や水路等に関する内容の場合は、地図の写しや略図を添付してください。

提出先や受付の時期については、ホームページをご覧ください。

